

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2008-522912

(P2008-522912A)

(43) 公表日 平成20年7月3日(2008.7.3)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 6 5 D 33/00 (2006.01)	B 6 5 D 33/00 C	3 E 0 6 4
B 6 5 D 30/16 (2006.01)	B 6 5 D 30/16 A	
	B 6 5 D 30/16 J	

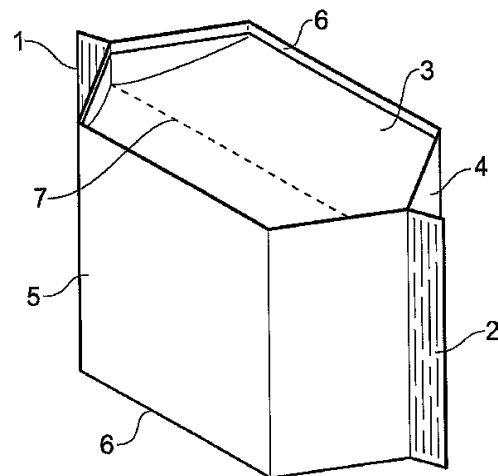
審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 12 頁)

(21) 出願番号	特願2007-544995 (P2007-544995)	(71) 出願人	507161754
(86) (22) 出願日	平成17年12月12日 (2005.12.12)		アムコア フレキシブルズ ヨーロッパ
(85) 翻訳文提出日	平成19年6月8日 (2007.6.8)		アクティーゼルスカプ
(86) 国際出願番号	PCT/GB2005/004790		デンマーク国 ホルセンズ ディーケー
(87) 国際公開番号	W02006/061654		8 7 0 0, ハッティングヴェイ 1 0
(87) 国際公開日	平成18年6月15日 (2006.6.15)	(74) 代理人	100095832
(31) 優先権主張番号	0427140.9		弁理士 細田 芳徳
(32) 優先日	平成16年12月10日 (2004.12.10)	(72) 発明者	アダムス, マイケル, ケネス, ジョン
(33) 優先権主張国	英国 (GB)		イギリス国 ビーエス25 1エルジー
			ノース サマセット, ウィンスコウム, ベ
			ルモント ロード 16
		(72) 発明者	フェアウェザー, ジョン
			イギリス国 ビーエス8 3ユーエックス
			ブリストル, ファイランド, ヒル ドラ
			イブ, ステイプルダウン (番地なし)
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 パッケージング

(57) 【要約】

パッケージは、周縁部(6)で柔軟性側面壁(4,5)に接合されて封入体を形成する柔軟性上面壁(3)を有し、該上面壁(3)は、開裂して開口部を形成させるのに適合した脆弱なライン(7)を配設されてなり、開裂は周縁接合部(6)間に限られている。側面壁(4,5)は、横方向のシール部(1,2)、ならびにまちとして内方に折り畳まれる上面壁および底面壁(3)を有し得、脆弱なライン(7)は、2つの横方向のシール部(1,2)間にまち付きの上面壁(3)の折り目に沿って実質的に中央に延びている。パッケージは両手で、片方ずつ脆弱なライン(7)のいずれか一方側を軽く握り、親指で各側を下方に押し、脆弱なラインに沿って開裂を形成する。好ましくは、側面壁(4,5)の上側端を上面壁(3)と隣接する端部でシールして周縁直立リム(6)を形成する。



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

周縁部で柔軟性側面壁に接合されて封入体を形成する柔軟性上面壁を有するパッケージであって、該上面壁は、開裂して上面壁に開口部を形成させるのに適合した脆弱なラインを配設されてなり、開裂は上面壁の側面壁との周縁接合部間に限られている、パッケージ。

【請求項 2】

脆弱なラインが、上面壁に負荷される手の力によって開裂されると、上面壁に、開口部が開放(clear)されるように側面壁に対してパッケージ内に移動可能な 1 つまたは複数の開裂部分をもたらしように適合される、請求項 1 記載のパッケージ。

10

【請求項 3】

脆弱なラインが上面壁を両側の部分に分割し、該部分は、脆弱なラインの両側に負荷される内向力によってパッケージが開口されると側面壁に対して内方に折り畳まれる、請求項 2 記載のパッケージ。

【請求項 4】

上面壁の中央部分を横切る垂直シール部間に連続的に延びている脆弱なラインを有するパッケージの両側の垂直シール部によって接合される 2 つの側面壁を含む、前記請求項いずれか 1 項に記載のパッケージ。

【請求項 5】

上面壁および底面壁が、パッケージを平らに折り畳む内方に延びているまちとして形成されており、脆弱なラインが、上面壁のまちの折り目に沿って、または実質的に平行に延びている、請求項 4 記載のパッケージ。

20

【請求項 6】

側面壁の上側縁および下側縁が、上面壁および底面壁の隣接する縁とシールされて周縁直立壁を形成する、前記請求項いずれか 1 項に記載のパッケージ。

【請求項 7】

多数の脆弱なラインが設けられており、各々が、互いにずれている、前記請求項いずれか 1 項に記載のパッケージ。

【請求項 8】

上面壁が、パッケージングされる製品に適応(suit)させた内側層および脆弱なラインが形成される外側層を有する積層シートで形成されている、前記請求項いずれか 1 項に記載のパッケージ。

30

【請求項 9】

脆弱なラインが、ミシン目または外側層の切り込み部分もしくは厚みを薄くした部分によって形成される、請求項 8 記載のパッケージ。

【請求項 10】

内側層が外側層よりも容易に伸縮および開裂する材料で構成されている、請求項 8 または 9 記載のパッケージ。

【請求項 11】

上面壁が、脆弱なラインに沿って局所的に厚みを薄くした単層シートで形成される、請求項 1 ~ 7 いずれか 1 項に記載のパッケージ。

40

【請求項 12】

上面壁が、特定の方向に優先的に開裂する性質を有する材料のフィルムで形成され、この方向が脆弱なラインと一直線に並ぶ(align)、請求項 1 ~ 7 いずれか 1 項に記載のパッケージ。

【請求項 13】

得られる側面壁の 1 つまたは複数の開裂部分をパッケージの内方に折り畳む目的を果たす内向力によって容易に開裂されるように適合された脆弱なラインが形成された側面壁を有するパッケージ。

【請求項 14】

50

手で負荷した力によって、中間点からその長さに沿って容易に開裂されるように適合された脆弱なラインが形成された側面壁を有するパッケージ。

【請求項 15】

脆弱なラインの概ね横方向に負荷された手の力によって容易に開裂されるように適合された脆弱なラインが形成された側面壁を有するパッケージ。

【請求項 16】

開口部構成が形成されたまち付きの側面壁を有するパッケージ。

【請求項 17】

開口部構成が側面壁の範囲(confines)内にある、請求項 16 記載のパッケージ。

【請求項 18】

開口部構成が、まちの折り目に概ね平行に延びている、請求項 1 記載のパッケージ。

【請求項 19】

開口部構成が脆弱なラインを含む、請求項 16 記載のパッケージ。

【請求項 20】

まち付きの側面壁および側面壁の中央領域に沿って縦方向に延びている脆弱なラインを有するチューブ状形態に形成されるように適合された柔軟性シート材料を含むパッケージング。

【請求項 21】

柔軟性シート材料を、まち付きの側面壁および側面壁の中央領域に沿って縦方向に延びている脆弱なラインを有する連続的なチューブ状形態に形成する工程、および連続的なシール部間にパッケージが形成されるようにチューブ状形態の幅を横切る横方向のシール部を周期的に形成する工程を含む、パッケージング方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、中に含まれる製品の消費を許容するのに容易に開口可能なパッケージングおよびパッケージ、特に柔軟性パッケージに関する。

【0002】

パッケージを平らにすると、それぞれがパッケージの内側に折りたたまれるようなまち(gusset)を有して形成される上面壁および底面壁に接合された二枚の側面壁を含む直立型バッグの形態の柔軟性パッケージの公知の型が WO200058174 に記載される。製造において、側面壁ならびに上面壁および底面壁はチューブとして形成され、これを、側面壁の全幅に延びる直角方向のシール部で各末端を閉じ、封入体を形成する。さらに、側面壁の端では、折り目に沿って上面壁および底面壁と合わさり、上面壁および底面壁の隣接端にシールされ、直立した周縁壁またはパッケージの剛性を高めるリム(rim)を形成する。この型のパックに製品が満たされる場合、パックは、支えなくても立つ長方形を維持し、パックの内容物に関する情報の表示のために良好な側面壁を示す。

【0003】

本発明の目的は、容易な開口部の特徴を組み込んだ、改良されたパッケージを提供することである。

【0004】

一局面によると、本発明は、周縁部で柔軟性側面壁に接合されて封入体を形成する柔軟性上面壁を有するパッケージであって、該上面壁は、開裂して上面壁に開口部を形成させるのに適合した脆弱なライン(line of weakness)を配設されてなり、開裂は上面壁の側面壁との周縁接合部間に限られている、パッケージを含む。

【0005】

好ましい態様において、本発明は、直角方向のシールを有する側面壁、まちとして内側に折りたたまれる上面壁および底面壁を含む上述の公知の型のパッケージに適用される。

パッケージの組立て前に、上面壁を形成する部分は、上面壁に横切って延び、上面壁で内側へ圧力を負荷することで開くようになる脆弱なラインを伴って形成され、その脆弱なラインに沿って開裂を形成する。好ましくは、脆弱なラインは、恒久的にパッケージを閉じる二本の直角方向のシールの間で、まちを付けられた上面壁の折り目に沿って実質的に中央に延びており、パッケージは脆弱なラインのいずれか一方を両手で簡単に握り、親指でそれぞれの面を下側に押して、脆弱なラインに沿って開裂を形成する。好ましくは、側面壁の上端は隣接する上面壁の端とシールされて、公知の様式でパッケージに剛性を付け加える周縁の直立したリムを形成し、さらにパッケージの上部の脆弱なラインの両側を握ることを容易にする。

【 0 0 0 6 】

一度開くと、本発明のこの態様によるパッケージは、直立した周縁リムで規定される輪郭に対応する最大サイズの遮るもののない(unobstructed)開口部がもたらされるようにするために、上面壁の脆弱なラインに沿った開裂の両側二つの部分が、パッケージの周囲の側面壁に対して(against)内側かつ下側に折りたたまれることを可能にし、上面壁の開裂部分は直立したリムの下方の側面壁の内側層となり補強するのに役立つ。直立したリムを形成する、折りたたまれ、シールされた端は、上面壁の開裂部分を側面壁に対して保持するのに役立つ。従って、その開いた状態において、パッケージは、開いた上部を有するカップと同様の容器を形成して内容物への最大限の接触を可能にし、該容器は製品を消費する場合の扱いに都合が良い。その後、パッケージングは、ちぎれた小片の形の任意の余分な潜在的なごみ、または開口過程で生じた他の開裂されたパッケージングを事前に発生させることなく、適切な様式で処分され得る。

【 0 0 0 7 】

本発明の他の局面は、添付の請求の範囲に規定される。

【 0 0 0 8 】

本発明は、添付の図面に関して一例として記載される。

【 0 0 0 9 】

一般的に、図1は、連続フロー法でチューブ状に形成される、内側に折りたたまれるまち付きの側面壁を有する、柔軟性プラスチックフィルムから構成される公知の型の直立型バッグを図示する。バッグまたはパッケージは、連続的な長さからある長さのチューブ状フィルムを切断し、チューブの長さの直角方向に延びるシール部によって切断した端を閉じることにより形成される。図1に示されるように、シール部は、完成したパッケージの、直立しているシールされたフラップ(flap) 1および2で示される。まち付きの側面壁は、パッケージの上面壁および底面壁となり、第2のシール1、2が形成されてパッケージを閉じる前に、パッケージング過程中にパッケージ中に入れられた製品によって折りたたまれずにある。バックの上面を形成するまち付きの側面壁は、図1中の3で示される。

【 0 0 1 0 】

この型の直立型バッグの別の公知である特徴は、直立した壁またはリム6を形成するために、直立した側面壁4、5の隣接した部分に上面壁および底面壁の周縁部分をヒートシールすることであり、これにより、パッケージの形状に、よりよい定義づけ(definition)が与えられる。

【 0 0 1 1 】

本発明による容易に開く特徴は、パッケージ3の上面壁に脆弱なライン7を提供することにある、図1に示されるように、これは、壁の形成においてまちを形成する実質的に中心折り目に沿って延びる。好ましくは、脆弱なラインは、側面壁3の連続的な構成で形成されるので、二つのシール1および2の間いっばいに延びる。

【 0 0 1 2 】

図2に示すように、パッケージの開口過程は、単に、消費者がバックの上面の脆弱なライン7の両側を握り、脆弱なライン7に沿って開裂を形成するために上面壁3の両側を引き離すか、または脆弱なラインに沿った開裂を形成するために脆弱なライン7の両側を親指で下側に押すかのいずれかを含む。図3に示すように、上面壁の二つの部分の開裂の両側

は、パッケージ上面の周囲の直立したリム6で規定される完全に遮るもののない開口部となるようにするために、パッケージの隣接する直立した側面壁4、5に対して内側にさらに押し込まれ得る。脆弱なライン7が上面壁3の全幅にわたって延びているという事実は、開裂により形成された開口部も上面壁の全幅に延び、最大の開口部を可能にするということを保証する。隣接する直立した壁4、5に対して折りたたまれた上面壁3の二つの開裂された部分により、これが最大限に可能な開口部を生じるだけでなく、パッケージの上面の周囲にリム6までの広がり部分(extension)として二層の素材を形成し、これは増強された補強または硬さを提供して、内容物を消費する際に、消費者の使い易さのために、開口したパッケージをよりカップ状にする。直立したリムは、隣接の直立した壁4、5に対して上面壁3の二つの開裂部分を維持することを補助するために役立つ。直立したリムがなければ、プラスチックフィルムの折りたたみ性がもともと欠けていることにより、開裂部分が閉口位置まで戻り、開裂された開口部が遮られることがあり得る。

10

20

30

40

50

【0013】

本発明の一態様において、パッケージを形成するプラスチックフィルムは、該フィルムをそれ自体にヒートシールすることを可能にすること、パッケージの内容物のための適切な接触層および保護フィルムを提供すること、ならびに印刷および他のパッケージング目的のための適切な外部層を提供することを含む、異なる目的に適した内部および外部層を含む二層のラミネートである。典型的に、外部層は、延伸ポリプロピレンOPP、延伸ポリエステルOPETまたは延伸ポリアミドOPAであり得、内部層は、ポリエチレンPEまたは非延伸ポリプロピレンPPである。他の態様において、ラミネートフィルムは三層以上を有して用いられ得る。

【0014】

上面壁3の脆弱なライン7はラミネートフィルムの外部層のミシン目により形成され得、これらのミシン目は内部および外部層の貼り合わせより前に形成される。従って、ミシン目は、パッケージの開口部において脆弱なラインが開裂されるまで内部層によってシールされる。内部層のプラスチックの組成およびその厚みは、開裂過程を容易にするように選択され、外部層の素材の組成も、脆弱なラインが破れるまで開口過程において負荷される張力に一般に耐えることを保証するように選択される。ポリエチレンフィルムを使用した典型的な実施例において、内部層は厚さ20~70ミクロンであり得る。好ましくは、ポリエチレンフィルムは、ラミネートがより容易に裂け得るように調製される。例えば、この目的には、ある割合の中密度または高密度のポリエチレンを含有する、異なるポリエチレン等級の混合物であるポリエチレンフィルムが特に適していることが分かっている。

【0015】

脆弱なライン7のミシン目は、機械的な手段またはレーザー手段を含む、任意の適切な手段により形成され得る。貼り合わせ後のラミネートにミシン目を形成するために、レーザー穿孔法が使用され得る。

【0016】

本発明の代替的な態様では、ミシン目を設ける代わりに連続的なスリットが外側層に設けられ得る。

【0017】

さらにまた、図1に示すような単一の脆弱なライン7の代わりに、製造プロセス中、パッケージの中心折り目の位置決めのバリエーションが可能となるように、多数の平行な脆弱なラインを上面壁の中心折り目の領域に形成してもよい。すなわち、多数の脆弱なラインが、最終的に折り畳まれて側面壁を構成するウェブ(web)内に予備形成され、その結果、中心折り目のその位置の任意の横方向の変化が、脆弱なラインの少なくとも1つと実質的に整列することにより調整(accommodate)される。脆弱なラインは、典型的には1mm間隔であり得る。

【0018】

本発明の代替的な態様では、パッケージングに単層フィルムが使用され得、脆弱なラインは、上面壁の障壁性をそのまま保持する手段によって、例えば、脆弱なラインに沿った

フィルムの厚さを局所的に薄くすることによって形成され得るか、または内容物に適当であれば、脆弱なラインは、フィルムを貫通し、上面壁の障壁性を破断するミシン目を伴い得る。

【0019】

本発明のまた別の態様では、脆弱なラインまたは平行な複数の脆弱なラインは、上面壁3の折り畳まれる部分が両側の側面壁5または4に対して後方に(back)折り畳まれるように、まちの中心折り目から上面壁3の側面壁4または5との接合部の方向にずれている(offset)。

【0020】

本発明のまた別の態様では、開口部は、上面壁のパッケージの開口時に移動(displace/remove)する部分を画定する脆弱なラインによって上面壁3に提供され得る。そのため、脆弱なラインは、上面壁3の折り目に実質的に横方向に延びている部分に含まれ得る。

【0021】

本発明のまた別の態様では、脆弱なラインは、上面壁内に開口部を形成するために剥離される感圧接着ラベルで被覆された上面壁内の切り込み(cut)であり得る。脆弱なラインは、型抜きプロセスによって形成され得る。

【0022】

本発明の任意の上記の態様において、脆弱なラインを開裂することにより形成された後に開口部を封止するために使用され得る感圧接着ラベルなどの再封止デバイスが設けられ得る。このラベルは、開裂される前に脆弱なラインを被覆するように上面壁3に接着され得、ラベルを最初に剥離して開口を可能にする。あるいは、ラベルは、別の部分のパケット(packet)に接着され得る。

【0023】

本発明のまた別の態様では、上面壁は、好ましい方向に容易に開裂される容易開裂フィルムで構成され得、該方向は、図1のパッケージの2つの垂直シール部1および2間に一直線上に延びているものであり得る。

【0024】

本出願において使用する用語「上面」、「底面」および「側面」は限定的であることが意図されないこと、および本発明によるパッケージは、使用時の任意の方向を想定することが認識されよう。しかしながら、パッケージを直立型に組み立て(stack)、都合上、上面で開口されるように提供することが一般的に実行される。

【図面の簡単な説明】

【0025】

【図1】図1は、本発明の態様に従ったパッケージを図示する。

【図2】図2は、一部が開かれた状態の図1のパッケージを示す。

【図3】図3は、完全に開いた状態の図1のパッケージを示す。

【図 1】

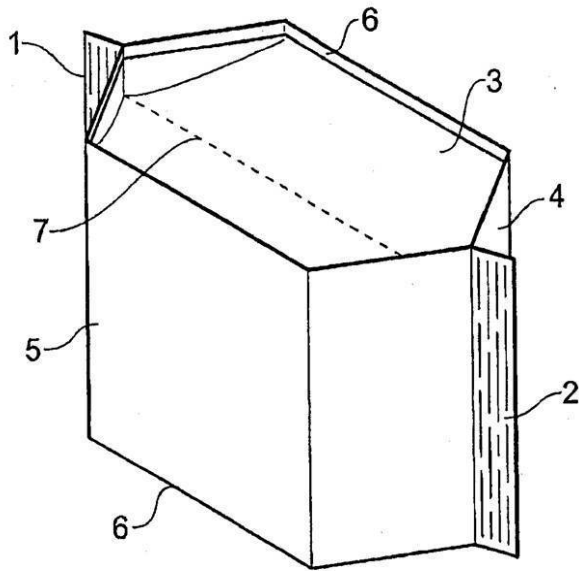


Fig. 1

【図 2】

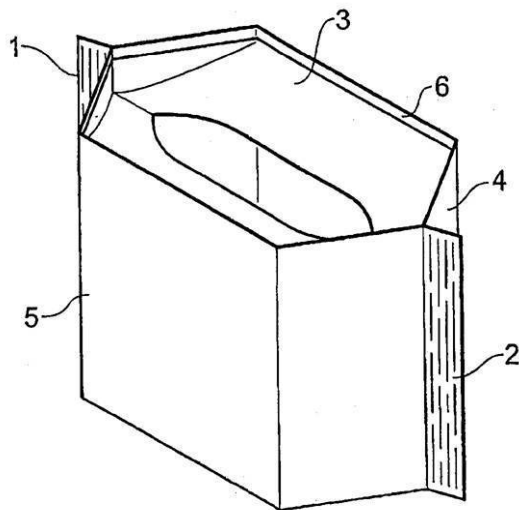


Fig. 2

【 図 3 】

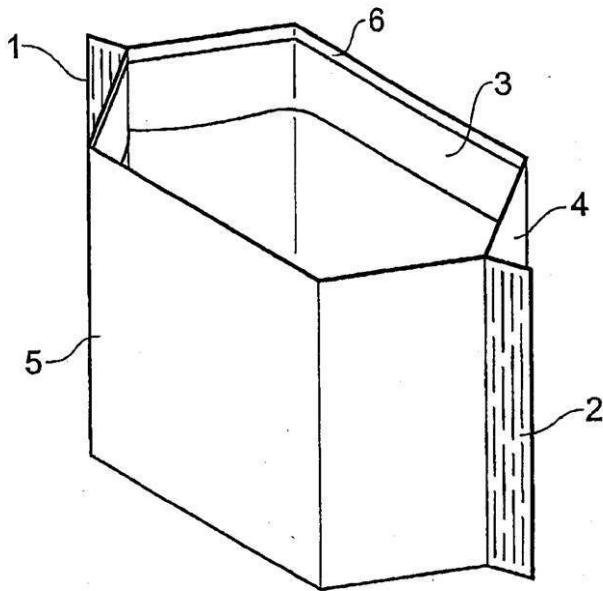


Fig. 3

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

application No

GB2005/004790

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. 865075/00 865075/58		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) B65D		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the International search (name of data base and, where practical, search terms used) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
X	GB 2 158 033 A (* BOWATER-SCOTT CORPORATION LIMITED) 6 November 1985 (1985-11-06) the whole document	1-5, 12-21
A	-----	6-11
X	EP 0 380 111 A (INDAG GESELLSCHAFT FUR INDUSTRIEBEDARF MBH) 1 August 1990 (1990-08-01) column 5, line 17 - column 6, line 26 figures 1-5	1,6, 15-21
X	EP 1 437 311 A (AMCOR FLEXIBLES EUROPE A/S) 14 July 2004 (2004-07-14) paragraphs [0011], [0028], [0032] - [0037] figure 4	1,7-10, 12,15,18
	----- -/-	
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex		
* Special categories of cited documents *A* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance *E* earlier document but published on or after the international filing date *L* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) *O* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means *P* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed *T* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention *X* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone *Y* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art *&* document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 18 May 2006		Date of mailing of the international search report 29/05/2006
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl, Fax (+31-70) 340-3016		Authorized officer Leijten, M

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

application No
GB2005/004790

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
X	WO 03/051730 A (MCGREGOR, JAMES, R) 26 June 2003 (2003-06-26) page 16, line 3 - line 29 figures 14,15 -----	1,4,7, 15-21
X	DE 39 14 595 A1 (KARL H. SENGEWALD GMBH & CO KG, 4802 HALLE, DE) 8 November 1990 (1990-11-08) column 1, line 42 - column 3, line 13 figure 1 -----	1,11, 13-15,18
A		9
X	DE 295 09 053 U1 (HUECK & CIE, 92637 WEIDEN, DE) 17 August 1995 (1995-08-17) page 3, paragraph 6 figures 2,3 -----	1,15,16, 19 12
A		

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

Application No

GB2005/004790

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
GB 2158033	A	06-11-1985	NONE	
EP 0380111	A	01-08-1990	CA 2045540 A1 DE 8900883 U1 WO 9008704 A2 EP 0455675 A1 IE 900281 L IE 900282 L JP 4503345 T	27-07-1990 16-03-1989 09-08-1990 13-11-1991 26-07-1990 26-07-1990 18-06-1992
EP 1437311	A	14-07-2004	US 2004141664 A1	22-07-2004
WO 03051730	A	26-06-2003	AU 2002361731 A1 CA 2470310 A1 EP 1467918 A1	30-06-2003 26-06-2003 20-10-2004
DE 3914595	A1	08-11-1990	NONE	
DE 29509053	U1	17-08-1995	NONE	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, LY, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW

Fターム(参考) 3E064 AB23 BA26 BA30 BA36 BA54 BB03 BC18 EA30 GA06 HF09
HG03 HN06 HP02